

- ・自分や友だちを大切にする優しい子ども
- ・よく考え、進んで学び合う子ども
- ・力いっぱい運動し、元気に遊ぶ子ども



令和5年3月28日 号外

大変お世話になりました。ありがとうございました。

令和4年度末の人事異動において、7名の職員が退職・転出することになりました。保護者の皆様、地域の皆様のこれまでの御支援・御協力に深く感謝申し上げます。

4月からは新たな道が開かれます。皆さんお元気で御活躍を。そしてこれからも香取小を心の故郷としてずっと応援していきましょう。「チーム香取」の一員であったことを誇りに思い、新天地でも頑張っていきましょう。また、お会いできる日が楽しみです。

菅澤 素子 養護教諭 御退職(在宅)



令和2年4月、緊急事態宣言で臨時休校の中着任し、香取小学校のシンボルでもある「ぼうけんの森」に心躍りながらも、子どもたちのいないアスレチックに、私の心と同じ寂しさを感じたことを思い出します。あれからコロナ禍の3年間、子どもたちと一緒に過ごせる毎日が愛おしく幸せでした。温かく見守ってくださった保護者や地域の皆様には大変お世話になり感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

任せて安心。常にきっちりとした仕事ぶりで、多くの学校の健康管理をしてきた33年間。コロナ禍でも健康で過ごせるよう子どもたちも職員も見守っていただきました。感謝します。

西村 壇 教諭 千葉県教育庁教育振興部文化財課へ



4月に香取小学校に参りまして、もうすぐ1年が経ちます。56名の子どもたちと過ごしたこの1年間は、とても充実したものとなりました。特に5年生の子どもたちは、とても濃い1年間でした。数々の行事に向けて、少ないメンバーながら一致団結して頑張ってきました。その経験が生きて、最高学年として香取小学校を支えていけると思います。短い時間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。

1年間という短い期間でしたが、研究の要としての仕事を熱心に行ってくれました。5年生を立派な6年生へと育ててくれました。これからは広い視野で更なるパワーアップを期待しています。

辺田 いずみ 教諭 千葉県立東部図書館へ



3年前、満開の桜に迎えられ着任しました。本格的に学校がスタートしたのは6月。全校の皆さんとようやく会えたときの喜びは今でも忘れられません。すぎのご学級の皆さんとは、自立活動や生活単元学習を楽しみました。6年生の皆さんとは、修学旅行や出前授業、卒業制作など、充実した日々を共有できました。最後に、これまで支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様、3年間本当にありがとうございました。

6年生を送り出し、今度は自身が新しい道へ。1年限りの学級を全力で育ててくれました。きっと中学校での活躍が先生の耳にも届くことでしょう。先生の活躍も楽しみにしています。

酒井 良太 教諭 香取市立小見川東小学校へ



香取小学校に赴任して早7年。明るく元気な子どもたちと共に楽しく学校生活を送り、教育活動に熱心な保護者の皆様や地域の皆様に支えられ、最高の7年間を過ごすことができました。この7年間は私にとっての宝物です。香取小学校で経験したことを次の学校でも生かしていきたいと思います。またどこかでお目にかかる機会があればぜひ声をかけてください。大変お世話になり、ありがとうございました。

大きな声、わかりやすい指示、ぶれない指導。頼りになる体育主任でした。1年担任となってさらに世界を広げました。先生の良さを遠慮せず出して、人の輪をぐんぐん広げてください。

平野彩希子 主事 香取市立新島小学校へ



4月に香取小学校に着任し、あっという間の1年間でした。何事にも熱心で心優しい保護者の皆様、温かく見守ってくださる地域の皆様。そしていつも明るく素直で元気な子どもたちに囲まれ、充実した時間を過ごすことができました。香取小学校の子どもたちの健やかな成長をこれからも陰ながら応援しています。最後になりますが、学校に御協力いただいた皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

来客を笑顔で迎え、電話には明るくやさしく対応し、向日葵のような存在でありながら、仕事はきっちり、心配無用。美しく機能的に整頓された棚を見るたびに、思い出します、ずっと。

伊能 葉子 用務員 香取市立小見川西小学校へ



この度、香取市立小見川西小学校へ転任することになりました。たくさんの花に囲まれたきれいな学校を目標にしてきました。明るく元気いっぱい、の香取小の子どもたちは、いつでもどこでも気軽に声をかけてくれて、毎日楽しく過ごすことができました。保護者、地域の皆様にも優しくしていただき、本当に幸せな5年間を送ることができました。今までありがとうございました。

香取小の「顔」である校舎前の季節感あふれる花々を種から育ててくれました。廊下の掲示もかわいい演出。草刈りに剪定、学校中をきれいにしてくれました。おもてなしの名人でした。

「チーム香取」に魂を込めて

初めて校長として赴任した香取小学校は、杉の緑と色とりどりの花々に囲まれた、清々しい学校でした。校歌の歌詞が、この印象とぴったりであることに感動したものです。

わずか2年間ではありましたが、コロナ禍でも諦めず、最善を尽くし、それを喜びと感じ合えるチームであったことを誇りに思います。本校の職員は同志であり全て私の自慢の子どもたちです。そして卒業生含め、全て自慢の孫たちです。そう思って過ごしてきた2年間でした。校長室には子や孫だけでなく、多くの保護者や地域の方が訪れ、たくさん語り合いました。心をつなぐことは大事です。こうした日々が過ごせたことは、地域の皆様・保護者の皆様の熱い魂のおかげでもあります。統合の道を選ばず、「香取小」であり続けることを選んだ皆様。その熱い思いが手を取り合って、常に香取小を守ってくださいました。七夕会やOBの皆様、各役員様、職工組合の皆様、地域の皆様、どんなにお礼を言っても言い尽くせません。これからも変わらないお力添えを香取小にお願いいたします。これまで本当にありがとうございました。教えを大切に、多古町立中村小学校でも喜びを積み重ねていきます。皆様、どうぞお元気で。

校長 玉井弥生



出会いは一期一会。つながった縁は切れません。お会いできる日を楽しみに。さようなら。